MITSUBISHI Hf ランプ専用

三菱Hf蛍光灯器具

YX4582

(本体:K4512　反射板:P4002)

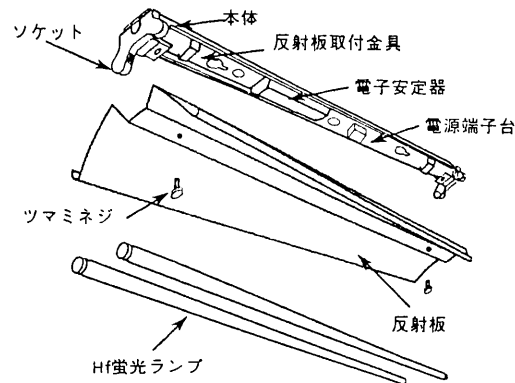
取扱説明書

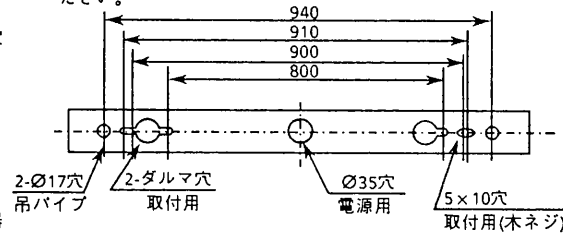
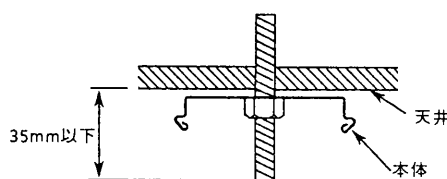
▸器具取付け後、この説明書はお客様へお渡しください。

■この器具は、電子安定器を採用していますので50Hz、60Hz共用です。

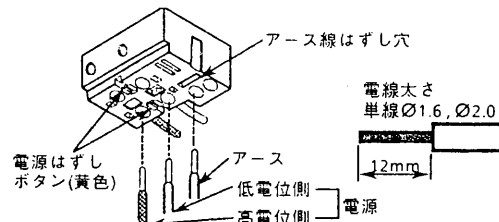
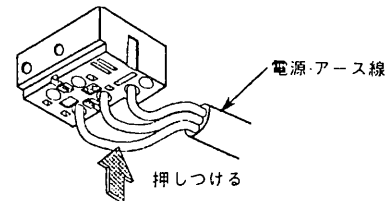
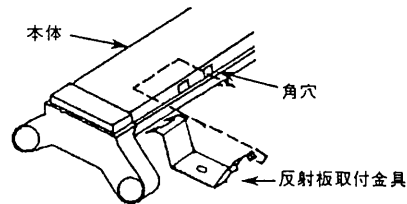
1.　ご注意

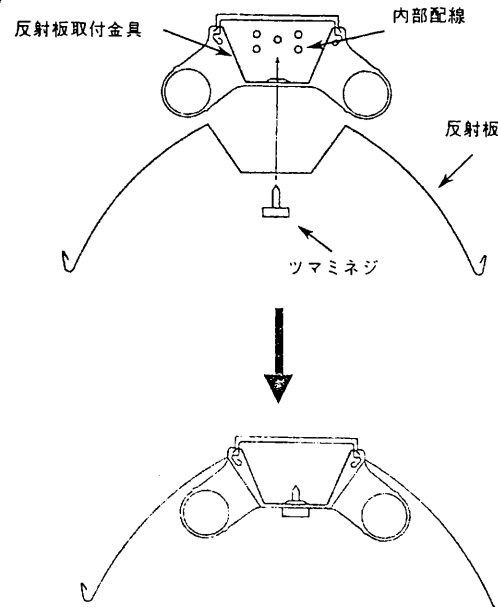
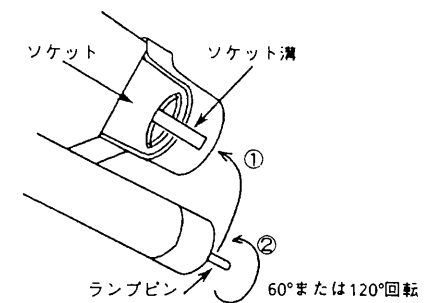
〇この器具は「高周波点灯専用蛍光ランプ」専用器具です。
〇この器具の取付け·設置工事には、電気工事士の免許が必要です。
〇電源電圧および周波数を記名紙にてお確かめのうえ指定どおりにご使用ください。
〇次のような場所では使用できません。
　×周囲温度が5~35℃の範囲外になる場所
　×湿気の多い場所や水のかかる場所
　×振動や衝撃を受ける場所
　×腐食性ガスや可燃性ガスの生じる場所
〇交換部品以外の器具構成部品を交換したり追加して、器具の改造をしないでください。
〇ランプの交換および器具の清掃のときは必ず電源を切ってから行ってください。
〇節電その他の理由でランプを取りはずして間引き点灯しないでください。
〇光源を布や紙などでくるんだり、燃えやすいものに接近させたり、または塗料を塗って点灯しないでください。
〇器具の近くでラジオなどを使用されますと雑音が入る場合がありますのでなるべく照明器具から離してご使用ください。
〇赤外線方式のワイヤレスリモートコントロール電気機器の受光部に照明器具の光が直接あたると誤動作の原因となります。光が直接あたらないように設置にはご注意ください。

2.　各部の名称

3.　取付方法

(1)天井に下図のような埋込穴および取付ボルトを設けてください。

器具取付ボルトの寸法

(2)電源線を本体内に引き込みながら取付ボルトのピッチに適合する取付穴にボルトを差し込んで本体を締め上げてください。

(3)電源線を端子台に確実に接続してください。

●第3種接地工事を行ってください。

(4)電源線(アース線)の挿入部は反射板との当たりを防ぐため端子台に押しつけるように小さく曲げてください。

(5)反射板取付金具の取付
(反射板取付金具は反射板に同梱されています。)
●本体の角穴に反射板取付金具の先端を引っ掛けて取付けてください。
●取付の際は内部配線を反射板取付金具の中に通して、本体と反射板取付金具の間にはさまらないようにしてください。

(6)反射板を押上げて、反射板取付金具にツマミネジ(2ヵ所)で固定してください。

反射板取付金具
内部配線
反射板
ツマミネジ

(7)ランプを確実に装着してください。

4.　反射板のお手入れ方法

(1)清掃方法
　極細繊維の布でから拭きしてください。
　汚れのひどい場合は極細繊維の不織布に曇りのでない帯電防止スプレーを吹きつけ、汚れた部分のみを拭いてください。
(2)ご注意
　水及び洗剤での丸洗いはお避けください。(金属部の錆の原因となります。)洗剤を含ませた布、クリーン用ウエット紙、化学ぞうきんでは、曇り又はシミが残りますのでおやめください。

5.　交換部品

ランプを交換する時は、下記指定のものをご使用ください。

高周波点灯専用蛍光ランプ

『ルピカラインN(FHF32EX-N)』

三菱電機株式会社
連絡先　三菱電機照明株式会社
〒247 神奈川県鎌倉市大船5-1-1　☎(0467)41-2728
三菱電機照明㈱市場開発部·首都圏　☎(03)3847-4191
〒110 東京都台東区東上野4-10-3(浅野ビル)